



# Compita Japan トレーニングニュース 2004.09

## ISO15504 最新動向

ISO15504 が国際規格として確実に認められつつあることは、すでに皆様もご存知かもしれません。今年5月には、第一部が投票にかけられ、第二部、第三部、第四部はすべて発行が終わり目下議論の最中です。現時点では、第一部の投票終了日や、他の発行済み部分がいつ投票にかけられるかについてはまだ明らかになっていません。第五部はすでに投票にかけられ、2004年9月25日に投票終了予定です。皆様もぜひ投票にご参加下さい。

ISO15504 は今回の発行以来、再び注目を浴びています。この背景には、ドイツの自動車市場がISO15504の効果を認識し始めたという事情があります。アウディ、メルセデス、フォルクスワーゲン、ボルシェなどの自動車メーカーは、ソフトウェア開発研究所内だけでなく、供給者に対してもISO15504 (Automotive SPICE) の導入を必須要件にしようとしています。ソフトウェアが自動車の安全走行にますます重要な要素となってきたのにつれて、国際規格に則ったソフトウェアの確立がかつてないほど重要になっています。これまで、多くの供給者はソフトウェア開発の経験がほとんどなく、またメーカー側はどのようにソフトウェアシステムの調達に取り掛かれればよいのかをよく理解していなかったため、ずさんな要件や管理不足の事態を招いていました。世界中の供給者の数は限られている一方で、多くの異なる製造プロセスや要件が存在し、自動車業界は国際規格の採用によって改善を行うことを求められていました。こうして、保証コストを引き下げつつ、信頼性を高め、市場投入までの時間を短縮することができ、ISO15504への取り組みをメーカー、供給者、顧客の全員にとって満足な状況をもたらすものにしたのです。

## ISO15504 への道を進む皆様のお手伝いをいたします

自動車業界が最近ISO15504への取り組みを始めましたが、同規格が自動車業界を対象に設計され開発されたものだという意味ではありません。ISO15504はソフトウェア開発を伴うすべての業界で適用することが可能な規格です。

コンピータ社の Mac Craigmyle は同規格の作成に参加し、この分野の第一人者のひとりです。ISO15504 準拠プロセスモデルを使用した PPA (プロセス・プロフェッショナル・アセスメント: コンピータ社独自のアセスメント手法) を開発したことにより、コンピータは迅速かつ効率的にアセスメントを実施できるようになり、豊富な業界経験を基に皆様にメリットをご提供できるようになりました。

また、当アセスメント手法を支援する専用のアセスメントサポートツールによって、あらゆるアセスメントデータを自由自在に操り、複数のアセスメントチームにも対応できるようになっています。つまり、皆様がアセッサとして即座の判断ができるよう支援し、企業のコスト削減と効率性のゴールを達成しながら、プロジェクトを前進させることを可能にします。

コンピータジャパンは、組織が自主性を高めるお手伝いをいたします。必要以上に長く私たちが皆様の現場に立ち会うことをお望みではないでしょう。そこで、コンピータジャパンでは貴社社員の皆様自身がISO15504のアセッサやリードアセッサになるためのトレーニングをご提供しています。最新コースの詳細については、<http://www.compita-japan.com/> をご覧下さい。コンピータジャパンは、ISO15504への道を進む皆様のお手伝いをいたします。

## トレーニング日程

### CMMI® 入門コース

2004年9月28日-10月1日

### CMMI® アセッサコース

2004年10月12日-15日

### CMM® 入門コース

2004年10月6日-8日

### CMM® アセッサコース

2004年11月9日-12日

### CMM®/CMMI® リードアセッサコース

2004年12月6日-8日

### ISO15504 入門コース <sup>\*New\*</sup>

2004年11月15日

### ISO15504 アセッサコース <sup>\*New\*</sup>

2004年11月24日-26日

お問い合わせ、お申し込みは、

電話 03-5649-2003、email [welcome@compita-japan.com](mailto:welcome@compita-japan.com) まで。詳しい内容はホームページ <http://www.compita-japan.com/> をご覧下さい。

## ご質問や投稿を募集しています

私たちコンピータジャパンでは、このニュースレターをインタラクティブで情報満載なものにしていきたいと思っております。そこで、ぜひ皆様のお力添えをいただければ幸いです。

ISO15504、CMM®、CMMI® に関してご質問やご紹介記事などがありましたら、[welcome@compita-japan.com](mailto:welcome@compita-japan.com) までお寄せ下さい。毎月のニュースレターでご質問への回答やご紹介記事を掲載させていただきたいと思えます。なお、ご質問および記事の編集権限は当方に留保させていただきます。

コンピータジャパンは、長年の業界経験を持つ優秀な有資格アセッサを有していることを誇りとしています。ISO15504、CMM®、CMMI® に関するご質問にお答えすることで、皆様のご参考になれば幸いと存じます。

## お問い合わせ

### 株式会社 コンピータジャパン

〒103-0016

東京都中央区日本橋小網町 19-7

電話 03-5649-2003

FAX 03-5649-2637

[E-mail welcome@compita-japan.com](mailto:welcome@compita-japan.com)

<http://www.compita-japan.com/>

\*Auto SPICE に関する情報は、<http://www.isospice.com/> をご参照下さい。

\*\*すべてのコースは熟練した通訳者が逐次通訳を行いますので語学のご心配は不要です。テキストも日本語です。

\*\*\*能力成熟度モデル CMM、CMMI は、カーネギーメロン大学によって、米国特許商標庁に登録されています